

－生涯学習－ 平成26年度生涯学習関係職員実践講座(課題編)の報告

佐賀県立生涯学習センターでは、生涯学習・社会教育関係職員に必要な知識や実践力を身につける「生涯学習関係職員実践講座」([基礎編.pdf\(3771KB; PDFファイル\)](#)・ [実践編.pdf\(2922KB; PDFファイル\)](#)・課題編)を行っています。

2月24日(火)、3月5日(木)の2日間、『地域社会と市民を紡ぐ』～日田市の公民館活動に学ぶ～をテーマに、上野景三さん(佐賀大学文化教育学部教授)を講師に迎え、課題編の講座を開催しました。

1日目 2月24日(火)

日田市への現地研修



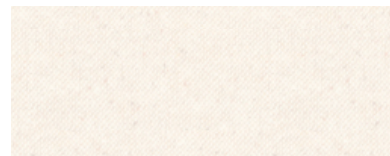
講座のねらいや日田市の社会教育の歴史などについて、講師の上野先生から話を伺いながら、目的地へ向かいました。

帰りのバスの中でも、参加者一人ひとりが研修の感想を述べ合い、一日の研修を振り返りました。

(1)施設見学 日田市羽田多目的交流館



今回訪問した羽田(はた)多目的交流館は日田市北東部の山村にあり、平成19年に閉校した羽田小学校を改修し、平成24年4月にオープンした宿泊交流施設です。木造校舎を改修したぬくもりのある施設で、宿泊棟と研修棟があります。大学のゼミやサークル、合奏団などの合宿の受け入れやイベント実施など、地域や県外との交流に取組まれています。



羽田多目的交流館は地域婦人グループ「せんだん」による食事提供が話題の施設です。地元野菜や摘みたてのハーブなどを使った当日の昼食はとても美味しく、何よりも「せんだん」のみなさんのイキイキとした姿に感動を覚えました。「せんだん」のメンバーの方は、「ここでみんなと一緒に活動できることが嬉しいし、いろんな料理を教えてもらえるのも楽しみなんです」と笑顔で私達に語りかけてくれました。

活動から自分達が元気をもらい、さらに、その活動が地域も元気にする一歩へつながる、利益追求だけではない、一人ひとりの力を寄せ合った地域の取組みに出会いました。



羽田多目的交流館のみなさん、ありがとうございました。

(2)事例紹介 一般財団法人日田市公民館運営事業団



午後は日田市中心部にある、桂林公民館を会場に研修を行いました。日田市では平成23年4月より一般財団法人日田市公民館運営事業団が地区公民館20館2分館の管理運営を行われています。事業団では九州大学で開催される「社会教育主事講習」を全公民館主事が修了するなど、職員のスキルアップ研修にも力を注がれ、地域に根ざした公民館の運営に取組まれています。

今回の研修にも日田市から多くの公民館職員の参加をいただき、佐賀と日田市の相互の学び合いの場を持つことができました。



紹介していただいたのは次の3つの事業です。

(1)「男の居場所」発表 光岡公民館 宇野主事

退職後の男性を対象に、地域活動への参加のきっかけづくりを目的とした公民館事業。

(2)「大山しゃべり場」発表 大山公民館 鯉川主事

大山町に関わりのある20～30代の方を対象に学びと交流を目的とした公民館事業。

(3)「ワールドフェスタin日田」発表 平成26年度実行委員会部長 高瀬公民館 神山主事

国際理解と交流を目的に、各公民館から小学生達が一堂に集うイベント。日田市の全公民館連携事業。

紹介いただいた3つの事例は、さまざまな課題を抱えながら、現在も継続して取り組まれている事業でした。中には、参加を呼びかけても誰一人集まらなかった時もあったなど、公民館が直面した課題も交え紹介されました。そうした苦難をどのように日田市の公民館は乗り越えて来たのか、参加者は自身の事業と重ね合せながら真剣に耳を傾けていました。

(3) 日田市公民館職員との交流タイム



事例紹介の後、それぞれが興味関心を抱いた事例に分かれてもらい、事例内容をさらに深めていく交流タイムを設けました。3つに分かれたグループに、日田市の他の公民館主事のみなさんにも入っていただいて、意見を交わし合いました。



日田のみなさん、ありがとうございました。これからも、共に社会教育の輪を広げていきましょう！

受講者の声（講座アンケートより抜粋）

- 小学校が無くなったのを嘆くのではなく、地域で良くしてこうと前向きに捉えている姿に感動した。
- 交流館における「せんだん」の仕組みは、やりがいや生きがいの創出、地域人材の活用の場になっている。
- 「せんだん」のみなさんのいきいきとした笑顔が印象に残った。
- 当たり前だが、他県で生涯学習、社会教育に尽力されている方々の姿を見ることができ嬉しかった。
- どの事業も同じことを毎年続けるのではなく、課題を研究し改善を行っているところに感心した。
- 各公民館主事同士の横のつながりが強く、互いに勉強や研修されていることに刺激を受けた。

2日目 3月5日(木)

振返りとまとめ 〈会場:佐賀市立西与賀公民館〉

(1) 学びの成果と課題をどう活かすか



【講師】
上野 景三さん（佐賀大学文化教育学部教授）





はじめに、日田市の現地研修からそれぞれが感じたこと、気づいたことを話し合い、研修での学びをどのように活かしていきたいと考えているかグループ発表を行いました。その後、講師の上野先生から質問、助言をいただき、研修での学びをみんなで共有しました。

この中で上野先生は、事例の今ある成果だけをみるのではなく、2年3年と時間をかけて公民館がどのようなプロセスで事業を育まれてきたのか、時間軸の中で公民館活動は捉えていかなければならないと述べられました。また、「それぞれ抱える課題を日田市の事例のように、あきらめず智恵を出して乗り越えようとする公民館は果たしてどれだけあるのか。もし、課題を言っただけで終わっているのであれば、公民館主事として愚痴を言っているだけのようなもの」と語られた上野先生の言葉に、参加した一人ひとりが背中を押されたのではないのでしょうか。

(2)まとめ ～地域社会と市民を紡ぐ 社会教育・公民館を目指して～



まとめの中で、社会教育、公民館は、地域の人達が自分達でよりよい地域へと変化発展させていこうとする力を育てていかなければならないと述べられました。また、地域の人を何かの対象として捉えるのではなく、一人ひとりが何を考え、何を感じてここで生きているのか、その人その人を主体として捉えることが社会教育では大切と呼びかけられました。そして、公民館に出て来ない人に対しては、「ここに来たら楽しいよ」「みんなで何かやってみませんか」という目線でアプローチしていくことが、公民館職員に必要なセンスと語られるなど、社会教育や公民館の仕事に大切なことを押さえていただきました。

それぞれの課題を持ち寄り、語り合った今回の講座で得たものを、これからの地域での実践の一つでも多く活かしていただきたいと思います。

受講者の声（講座アンケートより抜粋）

- 振り返りで日田での学びを共有できたことがよかった。
- 他の公民館の事業、悩み、考えを聞くことで新しい発見があった。
- 公民館主催の新しい講座作り、あきらめずに頑張っていこうと思った。
- 公民館にいただけでは考えが固まりすぎる気がします。他の市町の関係者と交流できてよかった。

[← 戻る](#)

[↑ このページの上部へ](#)

アバンセ 佐賀県立男女共同参画センター
佐賀県立生涯学習センター

 [アクセス・交通機関のご案内](#)

 [お問い合わせ/ご意見・ご要望](#)

アバンセ
佐賀県立男女共同参画センター・佐賀県立生涯学習センター

〒840-0815
佐賀県佐賀市天神三丁目2-11(どんどんの森内)
TEL:0952-26-0011 FAX:0952-25-5591

【指定管理者】公益財団法人 佐賀県女性と生涯学習財団

Copyright (C) 2011 Avance All rights reserved

開館時間

火曜～土曜日：8時30分～22時00分
日曜・祝日：8時30分～17時00分
(ホールは22時00分まで)

休館日

毎週月曜日(祝日も含む)
12月29日から翌年1月3日まで